

平成28年度議会報告会における市民からの質問等に対する回答

1 豊岡地域（八条地区公民館）

質問等の内容	回答内容【担当課等】
1 豊岡市には屋根付きのスポーツ施設の必要性についてどう認識しているか。	<p>【スポーツ振興課】</p> <p>市内には、全但バス但馬ドーム、竹野多目的屋内運動場、出石多目的屋内運動場、但東健康増進センター（シルクドーム）の4カ所の屋根を有したスポーツ施設（健康増進施設を含む）があります。市全体の施設数やそれぞれの利用状況を考慮すると、新たに整備する必要はないと考えております。</p>
2 三坂納屋線など道路幅が狭くカーブが多い。スピードを出す車も多く道路拡幅が必要ではないか。	<p>【建設課】</p> <p>三坂納屋線につきましては一部区間を除いて2車線（W=2.75+2.75）プラス片側歩道で整備しています。</p> <p>また、カーブでのスピード抑止対策として、関係機関と協議を行い、路面標示及び標識等を設置していますが、現地確認をし、さらなる強化を検討します。</p> <p>なお、未改良区間となっている大門線との交差点部及び納屋踏切以南においては、用地買収、物件補償等多額な事業費が必要となることから、現時点での改良は困難な状況です。</p>
3 要介護者の施設待機者が240人と聞かすが、実際はどうであるのか。	<p>【高年介護課】</p> <p>特別養護老人ホーム入所申込状況調査（H28. 4. 1 現在）では、豊岡市の被保険者の実申込者数は569人（うち、入所の必要性が高い人159人）となっています。</p>
4 新しいコミュニティについて、特に2点。 一つはお金の問題で均等割りを8割としているが、大きな地区も小さな地区もある中で、いかにも不公平ではないか。 もう一点は雇用の問題で、労働関係の法律だけで20も30ある。それをこれから勉強して責任をもって報酬無しでやれとはどう考えても不思議だ。これらの点をどう認識しているのか。	<p>【コミュニティ政策課】</p> <p>コミュニティづくり交付金は、コミュニティ組織の基本的な運営を支援することを大きな目的としています。そのため、人口の少ない地区でも一定の支援が必要なことから人口の多寡による配分差は小さくなっている状況です。コミュニティ交付金だけで考えるのではなく、市が区や地区へ支出しているものを総合的に勘案しておりますのでご理解願います。</p> <p>また、地域コミュニティは、自ら考え、自ら行動することを基本としています。そのため、地区がそれぞれ自主的な活動をされるにあたって必要となるスタッフ（職員）の構成は地区ごとに考えていただくこととなります。雇用事務を無報酬でやられるかどうかは、地域の判断でお決めいただくことであり、必要に応じて交付金を活用していただ</p>

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
		ければと思います。なお、地域雇用について、事務対応に不安があるとの声を多くお聞きしていますので、市として研修や経費の支援も行い、相談体制も整えたいと考えています。
5	新しいコミュニティが今少しはつきり分からない。コミュニティは大小の幅が大きく、一律にするのは困難であるので、説明をしっかりとしてほしい。	<p>【コミュニティ政策課】</p> <p>29地区にはそれぞれ特性があり、人口規模も違います。そのため、コミュニティづくりを進める制度を市として構築しますが、どの地区にも一律同じ対応をしていただくことを求めているものではありません。これまでから、29地区ごとに取組みが違ってよい、目指す方向が違ってよいとご説明をしてきております。各地区で十分議論いただき、それぞれの地区が目指す姿をしっかりと描いていただきたいと思います。市も地区の意向を実現できるよう支援をしていきたいと考えております。</p>

2 城崎・港地域（港地区公民館）

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
1	山陰海岸ジオパークとラムサール条約登録湿地が重なって指定されているところは気比だけである。啓蒙活動の看板作成をしたいが環境庁が待ったをかけている。	<p>【大交流課】</p> <p>現在、環境省に対し、本件の経過について照会中です。自然公園内での看板設置許可については、自然公園法に基づき環境省が判断されるものですが、これまでの経過も踏まえた上で、市として働きかけができればと考えております。</p>
2	港西地区に公民館はできないか。(防災上の観点より)	<p>【コミュニティ政策課】</p> <p>防災上の観点によって公民館を港西に整備することは、想定しておりません。</p>
3	公共施設の再編計画は、統廃合を含め、検討願いたい。	<p>【財政課】</p> <p>現在、保有する施設の今後のあり方について検討中であり、引き続き検討することとしています。</p>
4	有害獣問題は農村だけでなく、防災等も含め、オール市役所の部署で取り組んでほしい。	<p>【農林水産課】</p> <p>有害鳥獣対策は、クマ対応など、人身被害対策の必要性もあり、県や市有害鳥獣捕獲班など関係機関等とも十分に連携を図りたいと考えています。</p>

3 竹野地域（竹野庁舎）

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
1	<p>参議院選挙もあったが、独居高齢者からは投票所が遠くていけないと聞く。90才でも国民だ。同じサービスを受ける権利もある。マイクロバスを巡回させるとか代替手段を考えて欲しい。</p>	<p>【選挙管理委員会事務局（総務課）】</p> <p>投票区については合併協議において、合併後に総合的な見直しを検討することとされ、選挙管理委員会での協議・地域での説明会などを経て、平成24年に再編を行いました。</p> <p>この際、投票所までの距離は3kmを基準に設定しましたが、従前の投票所より遠くなる地域については、公共交通機関の活用や、共助などによる対応をお願いしております。</p> <p>距離の問題も含め、投票環境の向上については、今後とも先進事例の情報収集を行い、本市においても有用と思われる施策は積極的に導入していきたいと考えております。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ・北但クリーンパークの入り口のガードマンは8月から居なくなるのか。 ・北但クリーンパークの道路に消雪装置がないが、何故なのか。 	<p>【生活環境課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガードマンの配置は、工事期間中の対策として配置されていたもので、工事が終了する8月以降は配置されません。 ・侵入道路の除雪に関しては、計画時から、運営事業者（タクマ）が積雪時に除雪車で対応することとなっているため、消雪装置の整備は行われていません。
3	<p>現在「地域コミュニティ」にかかわっているが、まだまだ市のほうも不安定な部分が多い。平成29年度より開始になるので、しっかりとした方向性をつけてほしい。</p>	<p>【コミュニティ政策課】</p> <p>H27. 2に「新しい地域コミュニティのあり方方針」を策定し、市の目指す方向性を示させていただきました。この方針に基づき進めているところですが、実務の部分や現行制度との調整など、検討を要する事項も多くあるのが現状です。市としても新しい取組みですので、試行錯誤しながら進んでいることもご理解ください。事務的なこともできるだけ早い時期にお知らせできるよう努めてまいります。</p> <p>なお、方針にあるように、地域が自ら考え自ら行動することが基本ですので、その点については改めてご承知をいただきたいと思っております。</p>
4	<p>竹野公園のそばのテニスコート等、無くなるのはもったいない。どうしようもないのか。</p>	<p>【スポーツ振興課】</p> <p>現在、テニスコート等を廃止する計画はありません。ただ、過去3年間のテニスコートの利用状況は、年平均20回程度と、月に2回程度の利用にとどまっている状況です。今後も多くの利用は見込まれないことから、大規模な改修は考えておりません。</p> <p>また、テニスコートは、公施設だけでもこのほかに6カ所あり、市全体で見れば、充足していると考えております。</p>

	質問等の内容	回答内容【担当課等】										
		なお、竹野地域には、他に、休暇村竹野海岸に全天候型テニスコート2面があります。										
5	塩工房の使用料は、市民にはもう少し安くならないか。	<p>【竹野振興局 地域振興課】</p> <p>市民の施設利用料金は、市民以外の方と比べて安く設定しておりますので、ご理解をお願いいたします。</p> <p>各施設の1時間あたりの利用料金</p> <table border="0"> <tr> <td>(1)市内の小学校等</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>(2)市内の子ども会等</td> <td>1,500円</td> </tr> <tr> <td>(3)上記以外の市民等</td> <td>2,000円</td> </tr> <tr> <td>(4)市外の小学校等</td> <td>1,500円</td> </tr> <tr> <td>(5)上記以外の者</td> <td>3,000円</td> </tr> </table>	(1)市内の小学校等	1,000円	(2)市内の子ども会等	1,500円	(3)上記以外の市民等	2,000円	(4)市外の小学校等	1,500円	(5)上記以外の者	3,000円
(1)市内の小学校等	1,000円											
(2)市内の子ども会等	1,500円											
(3)上記以外の市民等	2,000円											
(4)市外の小学校等	1,500円											
(5)上記以外の者	3,000円											

4 日高地域（三方地区公民館）

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
1	人口動態について、人口減少の数字が伝えられたが、問題は高齢者の増大こそが一番気になる所だ。終活という言葉がささやかれだして久しいわけだが、充実した健康で心豊かな人生の最後を迎えるに当たり未来予想図が描いていただけたらありがたい。	<p>【高年介護課】</p> <p>ご要望のありました街づくりを目指していきたいと考えております。</p>

5 出石地域（小坂地区公民館）

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
1	財産区の温泉には市から相当な水道料金の補助金が出されているので、城崎町民の入浴料金が違うことを公表すべきだ。	<p>【城崎振興局 城崎温泉課】</p> <p>旧城崎町において水道資産が湯島財産区から城崎町に無償譲渡されたこと、また、外湯が地域住民の日常生活において保健衛生上必要な公衆浴場としての役割を果たしていることから、外湯に係る水道料金の従量料金は、1 m³当り129.6円に設定されています。（公衆浴場は、70.2円）</p> <p>その水道料金の減額相当額（平成27年度は9,765千円）を豊岡市が一般会計から水道事業会計へ繰出しされています。したがって、豊岡市が湯島財産区に補助金を交付しているわけではありません。</p> <p>旧城崎町民の入浴料金は、温泉資源の保護に住民が協力</p>

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
		してきたことや住民福祉の一環として、原則として大人100円、子ども50円、69歳以上の方は無料としているもので、条例にも規定し、外湯の窓口にも表示する等の公表を行っているところです。このため、これについて特別に広報する考えはありません。
2	財産区から入湯税が納付されていると説明したことに対して、その額と特別料金との差額がいくらか。	<p>【城崎振興局 城崎温泉課】</p> <p>入湯税は目的税で、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設などの整備や観光の振興に要する経費に使用されています。</p> <p>外湯は、日帰りで利用料金が1,000円以下のため入湯税の課税が免除されています。したがって、湯島財産区は入湯税を納付していません。</p>
3	工業団地の水道料金は無期限の契約となっており、この内容を市民へ公表してほしい。	<p>【エコバレー推進課（・水道課）】</p> <p>豊岡中核工業団地の水道料金は、豊岡市給水条例で定められており、公表されているものです。</p>
4	工業誘致の優遇税制などは5年、10年と期限を区切るが、水道料金には期限がない。10年で設定した契約をした場合、10年経つと再度更新するかどうか判断することが普通ではないか。最初に設定したときが問題であって、市民が知らないからそのままになっている。今回の質疑応答を含めて文書化し全て公表してほしい。市民は、それを見て判断すればよい。	<p>【エコバレー推進課（・水道課）】</p> <p>豊岡中核工業団地については、もともと上水道より低廉な工業用水道を県が設置するという条件で、豊岡市が企業誘致を行っていましたが、工業用水道の大幅な需要が見込めないことから設置が見送られ、市が上水道で給水することとなりました。そのような経緯から、立地企業に対して約束を守るため市の政策として、一般より低廉な料金設定としているものであり、期限を区切るべきものではないと考えています。</p> <p>なお、改めてこの件だけを広報する考えはありません。</p>
5	市の補助制度で、限度額の制限を受けたり使い勝手の悪いものがある。例えば、暑い時期に熱中症対策で飲み物も出せないこともある。極端に緩くする必要はないが、市が共同参画や市民の協力でと呼びかけられているので、ぜひ検討してほしい。	<p>【政策調整課】</p> <p>補助制度における限度額や補助対象経費等については、補助制度ごとに事業目的や内容、公益性等を勘案して定めています。</p> <p>イベントの性格にもよりますが、一般的に食糧費については、公費助成にはなじみにくいものと考えています。</p>

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
6	政務活動費について、ネットで公表しているとの説明だが、使えない市民もいるので、文書で公表を。	【議会事務局】 政務活動費の使途状況は、市議会ホームページで会派ごとに収支報告書の写しを公表しています。今後、議会だよりでの掲載を視野に議会広報特別委員会で検討を進めていきます。
7	政務活動費について、22名の議員で煮詰めてもらって、個人の名前は不要だが廃止を含めどう考えているか文書で回答を。	【議会事務局】 市議会の総意として、政務活動費は議員の調査研究等を進める上で必要なものと考えています。

6 但東地域（高橋地区公民館）

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
1	但馬に何人のALTの先生が勤務しているのか。	【こども教育課】 JETプログラム（※1）による任用は25名です。（うち豊岡市は9名） H28年度、豊岡市では、JETプログラム以外で2名のALT（※2）が、小学校で指導を行っております。 ※1 JETプログラムとは、語学指導等を行う外国青年招致事業（The Japan Exchange and Teaching Programme）の略で、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流の推進を図る事業 ※2 ALTとは、外国語指導助手（Assistant Language Teacher）の略
2	有害鳥獣について、メッシュ使用はいいと思うが、道路にシカがいて、車の事故の可能性もある。また、夜の寄合等も一人では危険であり、大規模な駆除をしていただきたい。	【農林水産課】 有害鳥獣の捕獲対策については、特に被害の多いシカの捕獲を集中的に進めるため、銃猟やわな猟によるシカ捕獲専任班の捕獲活動を展開するなど、市有害鳥獣捕獲班と十分に連携し、捕獲対策を進めています。 (H28の実施状況) ①銃猟によるシカ捕獲専任班 2班体制による捕獲地域の広域化及び実施時期の長期化 ※6月の1カ月間、但東地域全域を対象に実施し、シカ109頭を捕獲しました。 ②わな猟によるシカ捕獲専任班

	質問等の内容	回答内容【担当課等】
		2班体制から3班体制への改編 ③市鳥獣害対策員2名体制の継続
3	<p>但東町高橋地区は、豊岡市の中で福井県高浜原発から最も至近距離にあるにもかかわらず、事故等の取組みがおざなりであり、篠山市など他地域の意識の方が高いと感じる。もっと真剣に取り組んでいただきたい。(対象地域、線量測定、避難方法など)</p>	<p>【防災課】</p> <p>本市は、福井県の高浜原子力発電所から、但東地域の東端まで約40kmの位置にあり、国が定めた原子力災害対策重点区域（原子力発電所から概ね半径30km）の対象外となっております。また、兵庫県が行った放射性物質拡散シミュレーションにおいても、避難対象地域にはなっていません。</p> <p>それゆえ、関西広域連合からは、原子力災害発生時は、原子力発電所から概ね半径30km圏内の住民を受け入れると位置づけられており、具体的には、福井県小浜市遠敷地区の約3,200人の住民の受入先となっております。</p> <p>本市の立地条件において、最も現実的な原子力災害対策は、事故後、速やかに屋内退避することであり、そのため、事故の一報が入ったときは、防災行政無線及びひょうご防災ネット等で市民に適宜情報を提供いたします。</p> <p>放射線の拡散状況については、原子力規制委員会の「放射線モニタリング情報」や京都府の「環境放射線監視テレメータシステム」等により監視が可能であり、これらは一般公開されております。</p> <p>なお、安定ヨウ素剤は劇薬指定されており、副作用の心配があるため、原子力災害のリスクが著しく高い地域において配備されるものと考えております。このため、本市において備蓄する考えはありません。兵庫県においても、同様の理由により、安定ヨウ素剤の備蓄を見送っていると聞いております。</p>